

# 岩手県職労

月2回刊=1469号  
2016年9月30日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所  
盛岡市内丸10番1号  
岩手県庁内  
岩手県職員労働組合  
印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4  
有限会社 ジョー印刷企画  
一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

地公共闘・人事委員会事務局長交渉

## 踏ん張る職員に報いる改善勧告を

### ― 県人事委員会勧告は10月中旬 ―

9月27日、県地方公務員共闘会議は、人事委員会・佐藤事務局長と交渉を行った。公民較差はプラス傾向であるも給与改定は検討中との見解に止まり、扶養手当も方向性を示さず、他の要求事項に対しても具体性を欠く回答で極めて不満が残る結果だ。地公共闘は10月12日委員長交渉での前進回答を引き出すべく、県庁入り込み行動を配置する。

### 10・12 人事委員長交渉は県庁入り込みで交渉支援

●勧告日  
国体等の日程もあり10月中旬を予定している。

#### ◎今年の給与改定

公民較差は、月例給は昨年ほどではないもののプラスであること、一時金も同

様の傾向にあることを示すも、給料改定の要否は検討中との回答にとどまった。また、現給保障の影響から給料表の見直しで較差解消できないことに関し、給料表の水準調整を含め、様々

#### ◎扶養手当の見直し

単に国勧告に追随するものではないとしながらも、改善を強く求めた。

#### ◎高齢層職員の処遇改善

勤務意欲維持の対策は必

要と認識しつつ、具体的対策が示されなかったことから、3年間の現給保障の課題など制度での解消策について強く要請し、改めて具体的方策を検討するよう求めた。

#### ◎諸手当改善

通勤手当は運賃改定の動向等や通勤実態を考慮し、分析を進めており、人事委員会での対応が必要との見解を示しつつも、改善内容は示されていない。住居手当の改善も消極的な姿勢な

月額(45,000円)が全国最下位レベルであり少なくとも国並みの改善を行うよう強く求めた。

#### ◎子育て支援に係る休暇制度の拡充

両立支援制度の充実が必要との認識を示し、休暇の拡充を含めて、他県の状況や職員の取得状況を踏まえて検討するとした。地公共闘は子の看護休暇の対象年齢の引き上げなど県独自の対策を強く求めた。

#### ◎委員長交渉に向けて

本年の公民較差が3年連

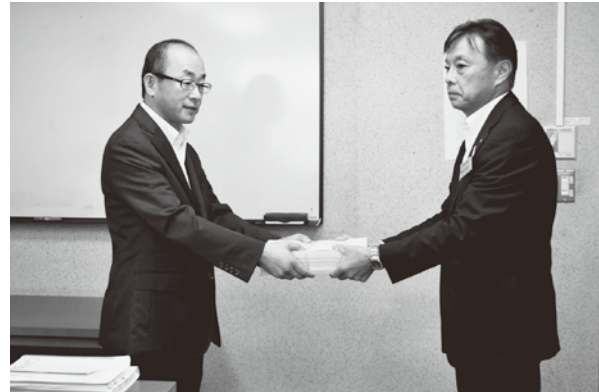
## 県職労第116回臨時大会

◎日時 10月29日(土)午後1時  
◎場所 自治労岩手県本部会議室

要請打電や10月12日の人事委員長交渉で総決起集会・県庁入り込み行動を配置し、交渉支援を背景に前進回答を強く求めることとした。組合員の皆さんの行動への集結をお願いする。



2016勧告に向けて人事委員会事務局長交渉に臨む地公幹事会(左)



1次集約の大型ハガキ署名を手渡す佐藤地公共闘議長(左)

## 自治労県本部第48回定期大会

### 組織強化と16確定闘争勝利を意思統一 県職労・総選挙見据え方針を補強

9月23日・24日、第48回自治労県本部定期大会が開催され、県職労から代議員18人が参加した。冒頭、齋藤委員長から「参院選結果を踏まえ、安倍政権の改憲に向けた動きが加速するのは必至だ。憲法改悪を許さない世論を喚起し政治闘争を強化していく。政府はトップランナー方式を導入し、合理化攻撃を強めている。幾多の人員削減の結果、災害に的確に対応できない状況に陥り、人員確保が目下の課題だ。16確定闘争の勝利、あらゆる闘争を通じて組織強化を実現しよう」とあい

さつ。次いで社民党・又市幹事長が来賓あいさつをし「安倍首相は政権を延命させ、在任期での憲法改悪に踏み切るため、来年1月解散・2月総選挙を目標としている」とし、安倍自公政権

#### 国保連労組・たかしの報告 当局・休暇など大幅な改悪提案―協議にも応じず

大会では国保連労組から賃金・休暇など労働条件全般にわたる改悪提案に対する闘いの報告があった。

この提案は、国保連の賃金・労働条件が市町村に比べ高いと監事から指摘され、専務理事が一方

の暴走に対する政治闘争の強化を訴えた。その後、県本部野中書記長から16確定闘争、総選挙を見据えた政治闘争の強化を促した。その後、強発言を行った。その後、議案は提案どおり可決、運動方針が確立された。



自治労県本部大会で来賓あいさつをする又市社民党幹事長

## 第五世代

台風10号は甚大な被害をもたらした。社労の仲間が働く福祉施設「松山荘」(宮古市)でも、甚大な浸水被害を受けた。障がいを持つ利用者は、内陸の福祉施設へ移動し、体育館で寝泊まりしている状況だ。▼社労の仲間は「十分な対応ができていないが、こういう被害への対応は、国が保障すべきだ。住民が被災した場合は、自治体も避難所開設で被災者を受け入れ、衣食住を提供することにしている。しかし、福祉施設への支援はなく、緊急時の体制も見越した財源を国が確保すべきである」▼国は、社会保障の充実とは裏腹に福祉施設への補助金を打ち切り、自立化を促してきた。その結果、職員の賃金を引き下げさせ、人員不足の中劣悪な環境で働かせるなど労働者に犠牲を強いている。そして利用者へのサービスが劣化した。▼このような状況でも利用者が体調を崩すなどしたら、すぐさま、施設運営者の責任問題に発展する。安全管理ができない体制にさせられている社会的課題にもしっかりと向き合っていかなければならない。

# 他労組の仲間と交流し課題を共有

## 第58回県平和友好祭典 遠野市で開催

9月10・11日に第58回平和友好祭典が遠野市宮守で開催され、県職労からは、4人が参加した。

初日は、映画「わたしの自由について」SEALDS2015」を上映。映画には、昨年の戦争法反対の闘争を通じて、今の社会について思うこと



第58回平和友好祭典岩手県祭典



分科会での学習・討論の様子

を自分たちの言葉で伝え、行動する若者の姿が映されていた。参加者からは、「自分がおかしいと思ったことを言葉にできるのは凄いい」「あんな風に発信していけるのは羨ましい」という声が出された。その後、職場実態交流を行った。県交通労組等他単組の仲間からは、「週3日間は深夜1時に寝て朝5時に起きる生活をしていける」「平等に休暇をとることができず早い者勝ちとなっているため、シフトを組む前夜から並んで休暇申請している」「毎朝、業績評価の自己申告をしており、

プレッシャーを感じながら仕事をしている」などの厳しい職場実態が報告された。「なぜ自分たちはおかしい実態を前にして、声を大きく出せていないのだろうか」ということも考えあう機会となった。また、「SEALDSのように過激な行動をとるよりも、冷静に解決していった方がいいのでは」という意見も出された。今後、

今の働かされ方を変えるためにどう行動していけるのかなどを、単組に戻り、仲間と議論を重ねていくことを確認しあった。  
二日目は、「憲法改「正」問題」と「福島原発問題」の2分科会が開催された。分科会でも、社会を取り巻く問題について何が課題なのかを共有し、働く者の視点で今後どう行動すべきか考え合う機会となった。

# 強行採決から1年・戦争法廃止をせよと訴える

## 9・16緊急デモで県民に訴える

集団的自衛権行使を容認する戦争法が参議院で強行採決されて1年が経過した。違憲の法に加え、強行成立も立憲主義を踏みにじる暴挙であるとし、戦争法廃止・安倍政権退陣を求めて大衆

的な闘争が全国で粘り強く繰り広げられている。9月16日、平和環境県センター・県生協連等が主催し、盛岡市内で戦争法廃止を求めて緊急デモ行進が行われ、労働者・市民団体約



デモ行進で「戦争法廃止」を訴えた9.16緊急デモ

いわて国体・いわて大会では、多くの組合員が勤労の対象となり勤務を強いられる。とりわけ、現地での作業開始・終了が早朝・深夜であるため、公共交通機関が利用できず、私用車で移動せざるを得ない事実が発生している。

県職労は、勤務上の取扱いを当局に追及し、「超勤対象は通常と変わるものではない」と確認した。具体的には従事先への移動に当たり私用車等で自運転の場合には超勤支給対象(バス乗

# 国体動員―超勤対象は通常通りを確認

## 勤務上の問題は県職労に一報を

150人が結集した。政府は、本年3月に法律を施行し、南スーダンでの

合、他者運転車に同乗の場合(対象外)、民間駐車場に駐車せざるを得ない場合は、駐車場料金の領収書で旅費精算することなどだ。当局は土休日の国体動員に関し、勤務時間の割振変更で対応しているが、多くの職場では勤務の割振り休日指定されても休めないとの声があがっている。国体業務で働く者に過度に負担を強いる事態を許してはならない。勤務上の問題が発生した時は、まず県職労に一報を。

# 東北地連女性集会

温泉でのリフレッシュも兼ねて、自分たちの働き方について考えよう！ぜひご参加ください！

日時：11月12日出午後～13日(日)午前  
場所：「舞鶴荘」(山形県天童市)  
テーマ：「職場におけるハラスメントと女性の権利」  
講演：弁護士 上田 貴子さん

参加費：無 料  
参加対象者：女性組合員

じちろうの

# 団体生命共済

幅広い保障が家計にやさしい

生涯保障設計の  
カナメとなる  
制度です

プラス

退職後に備えて  
今から始めよう

# 長期共済

●詳しくはパンフレットをご覧ください。所属する組合へお問い合わせ・お申込みください。

**全労済** 全国労働者共済生活協同組合連合会  
**自治労共済本部** 全日本自治体労働者共済生活協同組合